

第35回
国民文化祭・みやざき2020

第20回
全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

実施計画（案）



令和元年6月

第35回国民文化祭宮崎県実行委員会
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会

1 大会名

第35回国民文化祭・みやざき2020

第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

2 キャッチフレーズ

山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ

宮崎県では神代の昔から豊かな山と海を、そこから育まれるいのちをいただいてまいりました。また、そのことに対する感謝の心が様々な文化として芽吹き、これまで脈々と継承されてきております。

このような素晴らしい宮崎に是非来ていただき、宮崎の魅力を体感してください。

3 基本方針（テーマ）

① 「神話の源流みやざき」の探究

はじまりを知り、継承、熟成されたみやざきの宝を堪能する。

② すべての県民が参画し、若い世代が輝く

すべての県民が大会へ参画するとともに、一体となったもてなしを行い、次代の文化活動を担う若者が躍動し地域の元気を牽引する。

③ 新しい出会いから始まる文化の創造

歴史を紡いだ本県の多種多様な民俗芸能や伝統芸能、文化事業を再認識・継承・発展させるとともに、地域や世代、ジャンルを超えた全国的な文化交流により新たな文化を創造する。

④ 共に生きる 共に感じる 文化で紡ぐ共生社会

障がいのある人もない人も互いに人格と個性を尊重し合う共生社会を実現するとともに、新しいボーダレスな芸術文化を創造する。

⑤ 「ひなた」に育まれた食と暮らし そして世界へ

日本のひなた宮崎県の豊かな自然が育んだ農山漁村文化と食文化を全国へ、世界へと羽ばたかせる。

4 会期

令和2年（2020年）10月17日（土）～12月6日（日）

51日間

5 主催者

文化庁
厚生労働省
宮崎県
宮崎県教育委員会
市町村
市町村教育委員会
第35回国民文化祭宮崎県実行委員会
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会
市町村実行委員会
文化関係団体等

6 ロゴマーク

382点の応募があり、選考の結果、下記ロゴマークに決定。
宮崎市在住のアマチュアのイラストレーターが制作。



人と人が繋がり手を取り合って文化が生まれていくというイメージを、水引をモチーフにデザインしています。太古から受け継がれてきた日本文化の素晴らしさを再認識し、新たな文化や価値観が生まれていくことを表現しています。

7

シンボルマーク



文化は人間の知恵であり、秩序ある生活との結合であります。限りなく広がる文化へのあこがれを、歓喜の人形（かた）の構成でイメージしたデザインです。日本古来の古代紫を基調に、明るさを加えて、新しい未来色のイメージにした色彩計画です。

福田 繁雄（グラフィックデザイナー）

8

マスコットキャラクター

県のシンボルキャラクターとして県民に定着している「みやざき犬」をベースに本大会用にアレンジしたものにより、県内外でPR活動を展開します。



9 公式ポスター

企画コンペの結果、12社31点の応募があり、選考の結果、下記公式ポスターに決定。



神楽の舞台でめぐる「彫り物」を中心に、山から海へと流れる大河のように神楽を始め様々な文化が、悠久の時間をかけて伝承されてきた宮崎をデザイン。神楽面や鳥居のイラストとともに国文祭・芸文祭で開催されるイベントもイラストで表現しています。

10 イメージソング

※ 大会1年前よりプロモーション予定

11 事業構成

(1) 県実行委員会主催事業

- ① 総合フェスティバル
 - a プレフェスティバル
 - b 開会式
 - c 閉会式
- ② フォーカスプログラム
- ③ パートナーシッププログラム
- ④ 共に生きて共に感じる芸術文化プログラム

(2) 市町村実行委員会主催事業

分野別フェスティバル

(3) その他事業

- ① 協賛事業
- ② 応援プログラム

12 事業別計画

(1) 県実行委員会主催事業

① 総合フェスティバル

a プレフェスティバル

(開催日) 令和2年(2020年)10月17日(土)

(会場) 県庁周辺(本館前庭、楠並木通り、5号館 など)

(内容) 楠並木通りを歩行者天国にし、多くの県民が宮崎の文化に親しむイベントを開催

b 開会式

(開催日) 令和2年(2020年)10月18日(日)

(会場) 宮崎市民文化ホール 大ホール

(内容) 大会の幕開けを告げる「宮崎らしさ」を前面に出した舞台演出等を披露

c 閉会式

(開催日) 令和2年(2020年)12月6日(日)

(会場) メディキット県民文化センター 演劇ホール

(内容) 大会の締めくくりにふさわしい未来に向かってのメッセージを発信

② フォーカスプログラム

これまでの長い文化的な営みの中で育んできた4つの文化それぞれに、焦点(フォーカス)を当てた事業を実施する。

a 【フォーカス1】「記紀・神話・神楽」をテーマとした事業

(開催日) 令和2年(2020年)10月23日(金)～25日(日)、
令和2年(2020年)10月31日(土)～11月1日(日)
(会場) メディキット県民文化センター(宮崎市)
延岡総合文化センター(延岡市)
(内容) 記紀・神話・神楽に関連する舞台芸術を披露

b 【フォーカス2】「国際音楽祭」をテーマとした事業

(開催日) 令和2年(2020年)11月中旬の2日間(予定)
(会場) メディキット県民文化センター アイザックスターンホール
(内容) 宮崎国際音楽祭の秋バージョンの開催

c 【フォーカス3】「若山牧水」をテーマとした事業

(開催日) 令和2年(2020年)11月14日(土)
(会場) メディキット県民文化センター 演劇ホール
(内容) 牧水の短歌と音楽を融合した舞台芸術・トークイベントの開催

d 【フォーカス4】「宮崎の食文化」をテーマとした事業

(開催日) 会期中
(会場) 県内各地
(内容) 食文化に係る各種イベントの開催

③ パートナーシッププログラム

様々な団体等と連携し、多くの県民が楽しみながら地域の文化に触れられる事業を展開する。

(開催日) 会期を中心に適宜開催。一部事業については令和元年度(2019年度)から実施
(会場) 県内各地
(内容) 次のような事業を実施予定

- ・まちなか文化祭(仮称)の開催
- ・宮崎県総合博物館などの県有文化施設における企画展の開催
- ・子ども記者による県内文化の取材、記事作成、発信企画 など

④ 共に生きて共に感じる芸術文化プログラム

文化を通じ、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現を図るため、次の事業を実施する。

a メインイベント

(a) アートフェスティバル

(開催日) 令和2年(2020年)10月25日(日)

(会場) 宮崎市中心市街地(調整中)

(内容) 障がい者アートとダンスを融合したファッションショーなど

(b) 第40回わたぼうし宮崎コンサート2020

(開催日) 令和2年(2020年)11月8日(日)

(会場) メディキット県民文化センター 演劇ホール

(内容) 障がいのある人とない人が詩と音楽で共につながるコンサート

(c) “こころ”のふれあうフェスタ2020

(開催日) 令和2年(2020年)11月28日(土)

(会場) メディキット県民文化センター 演劇ホール

(内容) 障がいのある人を中心としたダンスや音楽などのステージ発表

(d) 演劇公演

(開催日) 令和2年(2020年)12月5日(土)

(会場) 都城市総合文化ホール

(内容) 障がいのある人とない人が共に作る演劇公演

(e) アート展1

(開催日) 令和2年(2020年)10月13日(火)～10月25日(日)

令和2年(2020年)11月25日(水)～12月6日(日)

(会場) 宮崎県立美術館 県民ギャラリーI・II

(内容) 全国から障がいのある人の美術・文芸作品を募集・選考して展示
県内の福祉施設、支援学校等の作品を展示

(f) アート展2

(開催日) 令和2年(2020年)11月14日(土)～11月29日(日)

(会場) 高鍋町美術館

(内容) 障がい者アートに取り組む作者の主張、支援者の思いを伝える作品展

b 出張型イベント

(概要) アート展やワークショップなどを県内各地の商業施設や学校等で行い、多くの方が障がい者の芸術文化に触れる機会を創出

(開催日) 会期中

(会場) 県内各地

(内容) 次のような事業を実施予定

- ・移動型アート展
- ・ダンスや演劇などのワークショップ

(2) 市町村実行委員会主催事業

分野別フェスティバル(133事業)

各市町村それぞれの地域の特色を生かした文化・芸術事業を実施する。

(概要) 市町村と文化団体等との連携事業

(開催日) 令和2年(2020年)10月17日(土)～12月6日(日)

(会場) 宮崎県内全26市町村

【宮崎市】34事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	ハーモニカフェスティバル2020	10月25日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	全国ハーモニカ愛好者との交流演奏会及び日本を代表する演奏家達による演奏会を実施。	
2	九州シティバンドフェスティバル2020 in 宮崎	11月1日	メディキット県民文化センター	九州8県の一般吹奏楽団隊による単独及び各県合同演奏、全体合同演奏会を実施。	○
3	童謡の祭典(2020年度第31回童謡の日コンサート)	11月22日	宮崎市民文化ホール 大ホール	毎年開催している「童謡の日コンサート」を国民文化祭で拡充し、地元合唱団・演奏団体と全国の童謡愛好家の共演による個性あふれるコンサートを実施。	
4	大正琴の祭典	11月8日	宮崎市民文化ホール 大ホール	全国の大正琴愛好者を中心とした団体演奏及び18歳以下による全国子ども大正琴コンクールを実施。	
5	交響曲「海道東征」演奏会	11月7日	メディキット県民文化センター アイザックスターンホール	「日向の讃歌」及び「海道東征」を主題とした混声・児童合唱とオーケストラ演奏を実施。	
6	オペラ「赤毛のアン」宮崎公演	11月15日	宮崎市民文化ホール 大ホール	世界で初めて「赤毛のアン」をオペラという形態で公演したものを国民文化祭で再演。	
7	Pure Fellowship ピアノコンサート2020	11月14日	メディキット県民文化センター アイザックスターンホール	ダウン症の方によるピアノ演奏会を実施。	○
8	音で結ぶ友情の祭典「音lympic」	11月29日	宮崎市民文化ホール 大ホール	シンフォニーオーケストラと津軽三味線...そして世界の民族楽器で奏でる友情の祭典。	○

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
9	ミュージカル「海幸と山幸」	11月1日、3日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	「海幸と山幸」の物語を題材に、小学生～高校生を中心としたジュニアミュージカル公演を実施。	
10	みやざき洋舞フェスティバル	11月1日	宮崎市民文化ホール 大ホール	宮崎の空と海をテーマにした作品や古事記を題材としたクラシックバレエ、モダンダンス、ジャズダンスの公演を実施。	
11	ムーブメント・アート・インみやざき 2020	11月22日	メディキット 県民文化センター 演劇ホール	スクールダンスコンクール及び表現創作ダンス発表会、国際ダンスワークショップを実施。	○
12	日本×香港「空想オリンピック」公演	10月17日～18日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	子どもを対象としたコンテンポラリーダンスに関するワークショップ及び発表会を実施。	○
13	生頼範義 創作の軌跡	10月17日～11月15日	みやざきアートセンター アートスペース	宮崎県文化賞、宮崎市功労者、文化庁映画賞を受賞し、2015年に亡くなった生頼範義氏の絵画、イラストの創作の経緯をたどる美術展を実施。併せて、イラストを公募し、優秀作品を表彰。	
14	茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶 県央地区茶会（表千家同門会）	10月25日	フローランテ 宮崎 街並み見本園	伝統文化の茶の湯に生きる、互いを尊重するおもてなしの心を通して、「神話の源流みやざき」からの新たな魅力を発信。	
15	茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶 県央地区茶会（裏千家淡交会）	10月31日～11月1日	宮崎市民プラザ ギャラリー、大会議室	県民、国内外からの参加者を対象に、表千家、煎茶互流会との濃茶席、薄茶席、煎茶席の茶会を実施。	
16	小倉百人一首競技かるた全国大会	10月31日～11月1日	宮崎県武道館 主道場	全国の愛好者による競技かるた（小倉百人一首）の全国大会を実施。	
17	華道家元池坊宮崎県連合支部花展	11月28日～29日	宮崎空港 オアシス広場	県内8支部の会員による池坊いけばな100瓶の展示及びパフォーマンスや池坊ビデオの上映を実施。	
18	いこう いこう 皆でいこう「お香の祭典」	10月31日～11月1日	宮崎市民プラザ 和室、中・小会議室、学習室	お香席体験、講演、ワークショップ、パネル展示、香道具展示を実施。	
19	全日本健康マージャン交流大会	11月15日	宮崎市総合体育館 大体育館	子どもから高齢者、障がいのある方を含めた全国の愛好者が参加する健康マージャン大会を実施。	
20	盆栽展	10月17日～19日	フローランテ 宮崎	県内の盆栽3団体と合同での展示会及び無料講習会を実施。	○
21	みやざき神話のふるさと短歌大会	11月22日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	九州、山口からの短歌作品を募集し、優秀作品を表彰。併せて、講演会を実施。	
22	神話のふるさと「宮崎俳句の旅」	11月14日～15日	14日：青島、ボタニックガーデン、日南海岸、鶴戸神宮 15日：宮崎市民プラザ オルブライトホール	俳句作品を募集し優秀作品を表彰。併せて講評、講演会等の俳句大会を開催。前日は景勝地の吟行俳句会開催。	
23	「川柳の祭典」みやざき 2020	11月8日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	全国及び海外から川柳を募集し、優秀作品を表彰。併せて、川柳愛好者相互の交流を目的とした川柳の祭典を実施。	
24	現代詩の祭典「2020 ひむか土地からの声」	11月14日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	「わたしの源郷」のテーマで詩作品を募集し、優秀作品を表彰。併せて、講演会を実施。	
25	みやざきエッセイフェスティバル 講演とエッセイコンテスト～古代から未来へ、ことばを紡ぐ～	11月7日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	全国からエッセイを募集し、優秀作品を表彰。併せて、著名エッセイストによる講演会を実施。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
26	2020 みやざき全国漢詩の祭典	10月24日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	全国から漢詩作品を募集し、優秀作品を表彰。併せて、安井息軒や漢詩に関する講演会を実施。	
27	能楽の世界	10月18日	メディキット 県民文化センター 演劇ホール	観世流家元 26 世宗家観世清和氏、人間国宝大槻文藏氏、狂言方和泉流能楽師であり野村万蔵家 9 代目当主の野村万蔵氏、宮崎出身であり重要無形文化財総合指定保持者等、能楽師総勢約 40 名を迎え、神話の源流みやざきから能楽の世界を発信。	
28	日本・台湾国際交流古典芸能公演～日本民謡民舞と台湾京劇（西遊記）との芸能交流公演～	10月22日	メディキット 県民文化センター 演劇ホール	日本民謡、民舞と台湾京劇(台湾国立戯曲学院一行 18 名)西遊記との交流公演を実施。	
29	全国吟剣詩舞道祭	11月29日	宮崎市民プラザ オルブライトホール	日本の伝統芸道である吟詠、剣舞、詩舞の振興と特に幼少年、青年が親しむ団体又は個人の発表を実施。	
30	太鼓の祭典	10月25日	宮崎市民文化ホール 大ホール	宮崎に育った太鼓と全国各地の太鼓との共演と交流を目的とした太鼓の祭典を実施。	
31	食と文化のフェスティバル in みやざき～宮崎の豊かな食文化を愉しむ～	①10月24日～25日 ②12月4日	①フローランテ宮崎 交流広場 ②シーガイア コンベンションセンター サミットホール	郷土料理コンテスト及びホテルや飲食店と連携した新たな郷土料理の発信、宮崎出身シェフ等による食談議に併せて賞味会を実施。	
32	ノンバーバルコミュニケーション（非言語）のワークショップ	11月8日	宮崎市民文化ホール イベントホール	手話言語、音声言語に頼らず、身体で伝えるノンバーバルコミュニケーションのワークショップを実施。	○
33	青島神話フェスティバル	11月13日～15日	青島イベントホール、青島能楽殿	神話音楽劇の公演、青島白太鼓踊りや神楽の披露。併せて、神話の講演会等を実施。	
34	ごちそうアーツ×こうさくてん	11月26日～29日	国際子ども・せいねん劇場	食とアートのパフォーマンスアーツイベントと併せて、美術展「こうさくてん」も同時開催。劇場のような美術館のような不思議な空間で、ダンスや美術、演劇や音楽など様々なジャンルのアートと地域の食を一度に楽しむアートイベントを実施。	○

【都城市】12 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	盆地に響く歌声～少年少女合唱の祭典 in 都城	10月18日	都城市総合文化ホール	全国の少年少女合唱団・児童合唱団から公募により出演団体を募り実施する相互鑑賞型の合唱祭。本合唱祭のために児童合唱曲を新たに作り、出演団体で合同披露。	
2	オペラ「赤毛のアン」都城公演	11月22日	都城市総合文化ホール	世界で初めて「赤毛のアン」をオペラという形態で公演したものを国民文化祭で再演。	
3	郷土ゆかりの音楽家によるオペラ名場面ガラコンサート	10月25日	都城市総合文化ホール	郷土にゆかりのある音楽家に出演依頼し、都城の地でオペラの名場面をそれぞれ演奏し広く県民に披露し、老若男女を問わず新たな文化を創造。演奏はアリアを中心にその前後の場面を演じるオムニバス形式。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
4	SUMI FES!～墨フェス!～これは書か、芸術か	10月末～11月初旬の土曜日で調整中(1日間)	早水公園体育文化センターメインアリーナ、サブアリーナ	通常筆で行う書を、筆だけでなくタオル・スポンジ・刷毛・器等、様々な道具を自由に使うことにより、書に馴染みのない方でも楽しんで参加できるようなイベントとワークショップを実施。	○
5	都城市美術展覧会	【美術館】9月19日～10月4日 【図書館】9月19日～10月18日	都城市立美術館、都城市立図書館	従来のジャンル分けによらないボーダレスな全国公募を行い、平面や立体といった表現形態により審査する美術展覧会を実施。	○
6	茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶 都城地区「都城島津邸茶会」	11月8日	都城島津邸	伝統文化の茶の湯に生きる、互いを尊重するおもてなしの心を通して、「神話の源流みやざき」からの新たな魅力を発信。	
7	グッド・デザイン展	10月24日～12月6日	都城市立美術館、都城市立図書館ほか	グッドデザイン賞の受賞作品から、製品、建築、ソフトウェア、システムなどを総合的に展示し、優れたデザイン芸術の鑑賞機会を提供。関連企画として、デザインに関わるシンポジウム、講演会、ワークショップを実施。	
8	「島津と人形浄瑠璃」公演会	11月中で調整中	山之口麓人形浄瑠璃資料館	11月に開催している定期公演会を拡大し、人形浄瑠璃の上演と講演会など広く楽しめるイベントを実施することにより浄瑠璃の価値を理解し、保存伝承の気持ちを醸成する機会を提供。	
9	都城市3館周年記念特別展	【特別展】9月～12月 【シンポジウム】10月～11月 【ワークショップ】10月～11月	【特別展】都城歴史資料館、都城島津邸、高城郷土資料館 【シンポジウム】都城市総合文化ホール 【ワークショップ】都城歴史資料館	歴史資料館、都城島津邸、高城郷土資料館において、古代における都城地域の歴史について、特別展、シンポジウム及びワークショップ等を実施し、全国へ発信。	
10	BBQ 師匠 KONISHIKI さんの都城 cooking&トークショー	10月17日又は10月24日で調整中	都城市高城観音池公園	BBQ 世界大会で2位の実績を持つ KONISHIKI さんを招いて、食に関するトークショーや宮崎・都城のお肉を更に美味しく食べられる BBQ 方法をステージ上で実演し、肉ブランドを世界へ向けて発信。	
11	ステージ&アートパフォーマンス・2020都城	11月15日	都城市ウェルネス交流プラザ	絵画・書等を展示する「作品展示会」、コーラス・ダンス等を披露する「ステージイベント」を同時に開催し、「豊かに生きることは誰にも等しく心の中にある」というメッセージを発信。	○
12	障がいのある人もない人も共に創るステージ	11月で調整中	都城市総合文化ホール	都城の「宝」を発見し、それを障がいのある人もない人も共に創る舞台芸術(ダンス、音楽、美術、文芸)として披露し、都城を発見する機会を提供。	○

【延岡市】15 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	国民文化祭「第九」演奏会	12月5日	延岡総合文化センター 大ホール	みやざき大会フィナーレの前夜祭として、広く全国の「第九」愛好者が集い、迫力ある大合唱と演奏を実施。	
2	オペラガラコンサート	10月25日	延岡総合文化センター 大ホール	県内在住・出身の音楽家とアマチュアオーケストラによる有名オペラの Aria、ハイライトを演奏し、オペラ文化を発信。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
3	人形劇まつり2020	11月14日～15日	延岡総合文化センター 小ホール	生の人形劇に子どもたちが心ときめかせ、また、幼児から大人までが楽しみ、交流する場を創出することで、子ども文化の向上と環境づくりに貢献。	
4	のべおか「キルトの世界」展	11月18日～21日	延岡総合文化センター 展示室	「宮崎」をテーマに全国から25センチ角のパッチワークを募集し、それらを縦横に5枚程度つなぎ合わせて1枚の作品として展示。宮崎を極彩色とデザインで全国に発信。	
5	国民文化祭「のべおか秋の茶会」	調整中（1～2日間）	延岡市社会教育センター	地域で伝統文化のお茶を普及し、思いやり、おもてなしを育むため、表千家・裏千家の2席を設けテーマに基づき実施。	
6	小原流「のべおか秋色のおもてなし」	11月15日	エンシティホテル延岡	支部創立70周年にあたり、従来の展示会とは異なる小原流研究院の指導者によるパフォーマンスを実施。	
7	のべおか天下一薪能及び伝統芸能発表会	10月17日	延岡城址	延岡城址千人殺しの石垣の前で行われる薪能の舞台や仮設席を更新し、併せて伝統芸能の発表会を実施。	
8	城山かぐらまつり	11月8日又は15日で調整中	延岡城址	後継者育成、地域文化の向上を図るため、延岡市内外の神楽保存会が集い、神楽を披露。	
9	国民文化祭神話の源流宮崎「日本舞踊の祭典」	11月29日	延岡総合文化センター 大ホール	延岡市出身舞踏家に神話をテーマにした振り付け、演出を依頼し、子どもを含む表現者、舞台芸術、音響が一体となった公演を行い、延岡市と日本舞踊協会を全国に発信。	
10	のべおか2020「太鼓の響き」	11月8日	延岡総合文化センター 大ホール	延岡育ちの躍動する太鼓の響きと、各地の勇壮な太鼓の響きとの共演を行い、交流を深め、太鼓の魅力を発信。	
11	延岡「食」文化講演会	調整中（1日間）	調整中	豊かな海、山、川で育まれた地域の食文化と食の魅力を全国に発信。	
12	障がい者にやさしいまちづくり事業	調整中（7日間）	調整中	延岡市周辺の在宅及び福祉施設等の障がいのある方の作品を展示。また、1日は大規模なフェスティバルを実施。	○
13	こどもの文化の祭典	10月30日～11月1日	延岡総合文化センター及び社会教育センター	幼児、小・中学校児童生徒が文化を体験し、文化に興味を持ち、生涯にわたり有用になる文化イベントを実施。	○
14	語りへの招待「のべおかでつむぐ朗読の世界」	11月27日～28日	延岡総合文化センター 小ホール	音読により、語り芸術の奥深さを発信。第1部：公募参加者による朗読、第2部：けやき会による古事記等の語り、第3部：参加者によるトークショー。	
15	宮崎県北日向神話「出逢いの聖地のべおか」講演会	調整中（1日間）	調整中	日向神話に登場する出逢いの聖地「笠沙の御崎」は愛宕山と言われている。高千穂、日向を含めた日向神話を全国に発信するイベントを実施。	

【日南市】6事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	南郷大島ミュージアム	10月17日～12月6日	南郷大島	日向灘に浮かぶ無人島「大島」全体を博物館に見立て、プロの芸術家と市内の子どもたちが一緒に制作したアート作品の展示やガイドツアーなどを実施。	
2	日南みんなで作品展	10月25日～11月1日	生涯学習センターまなびピア	「日南市」を象徴するテーマに沿った作品を、地元のアーティストや愛好家、市内の幼稚園、小学校に募集し展示。障がい者アート展も同時開催。	○
3	茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶 県南地区茶会	11月21日～22日	旧山本猪平家、豫章館	伝統文化の茶の湯に生きる、互いを尊重するおもてなしの心を通して、「神話の源流みやざき」からの新たな魅力を発信。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
4	連句の祭典	10月24日～ 25日	鵜戸神宮、小 村記念館	全国からの連句作品を募集し、優秀作 品を表彰。併せて、参加者の交流を図る ための実作会を実施。	
5	日南たいげん！舞 台公演	【伝統芸能】 10月31日 【舞台発表】 11月1日	日南市文化セ ンター	【伝統芸能】市内に伝わり、市民が守 り、つないできた伝統芸能を舞台で披 露。 【舞台発表】地元の文化愛好家が、舞や 歌など各々の分野で「日南市」を表現す る舞台発表。	○
6	DENKEN20 20	10月17日～ 12月6日	飫肥城周辺	伝統的建造物群保存地区を有する「飫 肥」の歴史的まちなみを舞台に、H29～ H31において、文化庁の補助を活用した 「DENKEN WEEK」の実績とノウハウを活 かし、一新した食や物販、音楽、アート といったイベントを実施。	

【小林市】4 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	茶の湯フェスティ バル「ひなた」の 茶 県西小林地区 茶会	11月29日 調整中	小林市文化会 館	伝統文化の茶の湯に生きる、互いを尊 重するおもてなしの心を通して、「神話 の源流みやざき」からの新たな魅力を発 信。	
2	将棋チャレンジフ ェスティバル	11月中で調整 中	小林中央公民 館	将棋を知らない方や初心者の方でも参 加でき、子どもからお年寄りまで三世代 が交流できる将棋大会を実施。	
3	小林市郷土芸能フ ェスティバル	11月29日	小林市文化会 館	各地域に伝承されている民俗芸能を保 存し、後継者の育成につなげることを目 的に、市内各地の郷土芸能保存会並びに 文化財愛護少年団が伝統芸能を披露する イベントを実施。	
4	エヒメアヤメを守 る全国シンポジウ ム	10月中で調整 中	小林市文化会 館	全国各地でエヒメアヤメの保護に取り 組んでいる自治体や団体の活動報告会を 実施。併せて、講師を招いた講演会を実 施。	

【日向市】12 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	～HIMUKAの 國～新お船出もの がたり	11月21日	日向市中央公 民館	日向市美々津町には、神武天皇東遷伝 説にちなんだお船出伝説が伝わってい る。この伝説が衣裳デザイナーの時広真 吾氏の総合演出のもと、舞台作品のお船 出物語として実施。	
2	日向のお国自慢大 集合！展	11月18日～ 12月6日	日向市中央公 民館	風光明媚な日向の国、思わず自慢した くなる、行ってみたいくなる、体験してみ たくなる、そんな宮崎日向を取り込んだ 芸術作品を広く全国に募集し、作品を展 示。	
3	刀匠松葉國正刀剣 展	11月7日～15 日	日向市文化交 流センター	日向市出身の松葉國正刀匠は、新作名 刀展で無鑑査認定されるなど日本を代表 する実力を持ち、世界でも大いに活躍さ れている。その刀の魅力や精神世界をじ っくりと鑑賞してもらおう展示会を実施。	
4	はまぐり碁石祭り ～一碁一会～	10月25日	日向市文化交 流センター	全国唯一のはまぐり碁石の産地である 日向市において、囲碁の全国大会を実 施。大会では日本棋院所属のプロ棋士を 招待し、初心者講座や大盤解説等を実 施。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
5	全国こども落語チャンピオン大会	11月22日	日向市文化交流センター	こども落語全国大会の歴代チャンピオンによる大会で、演目には宮崎県や日向市にちなんだ題材とした創作落語を披露。併せて、「笑い」を提供するひよっとこ踊りを披露。	
6	土器と石器がやってきた！埋文セレクション	10月22日～ 11月23日	日向市役所	宮崎県埋蔵文化財センターや日向市教育委員会が実施した発掘調査で出土した土器や石器といった考古資料を展示。併せて、市内に伝わる神話や史跡等を紹介。	
7	美々津で美味通なフェスティバル	10月25日	美々津伝建地区	神武東遷伝説が伝わり、歴史的な町並みが残る美々津伝建地区をステージとして、日向産の食材や食文化を紹介するグルメで美味しい祭典を実施。併せて、古民家を活用した和の文化体験を実施。	
8	日向岬グルメウォーク	11月29日	日向岬	国の天然記念物に指定された日向岬を巡る健康ウォーキング大会を実施。素晴らしい景観を眺めながら軽く汗を流した後は、細島港で海の幸による美味しい郷土料理に舌鼓。	
9	日向市ふれあいフェスタ	12月6日	日向市文化交流センター	障がいがある人もない人も一堂に集い、楽しみながら触れ合って理解を深めるイベントを実施。障がい者による作品展のほか点字や手話のチャレンジコーナーなど、様々なイベントを実施。	○
10	日向日向（ひなた）散歩	10月25日	日向市内各地	日向市出身の国民的歌手若山牧水をしのびながら市内を巡るバスツアーを実施。日向市駅を発着地として、牧水ゆかりの地や歌碑、日向市の観光地馬ヶ背や美々津伝建地区などを巡回。	
11	九州ウミガメサミット	10月31日	日向市中央公民館	九州各地のアカウミガメ保護研究団体が参加するサミットを実施。併せて、写真パネルや剥製を展示するほか、国際交流員による海外でのウミガメに関する逸話も紹介。	
12	日向の高校学習展	10月17日～ 12月6日	日向市駅	日向市にある3つの高等学校の特徴的な学習成果を歓迎のウェルカムディスプレイとして日向市駅に展示。	

【串間市】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	串間市美術展	11月中旬で調整中	串間市文化会館	第25回を迎える串間市美術展と同時開催で企画展を実施。	
2	龍源寺・南浦文之国際フォーラム	10月中旬で調整中	串間市文化会館	室町時代から安土桃山時代まで明国（中国）と貿易で重要な役割を果たした市木龍源寺と学僧たちについて、国内外の有識者を一堂に会し国際フォーラムを実施。	
3	串間市民秋祭り文化祭	11月上旬で調整中	串間市文化会館	串間市の文化団体による舞台発表に加え、障がい者やサークル等で活動されている方にも参加を募集し実施	

【西都市】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	西都『神楽』まつり	調整中	西都原御陵墓前広場	西都市内の神楽保存会を中心とした神楽の奉納。神楽に馴染みの薄い層を対象としたPRイベントを実施。	

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
2	西都市総合文化フェスティバル	調整中	西都市民会館	例年参加している団体や個人に加え、障がい者などを新たな対象者とし、文化活動の拡大や活性化につながるイベントを開催。写真部門は、「つま」の街写真コンテストとして開催。	○
3	日本遺産のまち西都を巡るサイクルフォトラリー	調整中	西都原古墳群	コースに多数設置されたチェックポイントにて自転車と記念撮影をして出来るだけ多く制限時間内にまわり、得られた点数を競う、日本遺産認定記念で行われるイベントを実施。	

【えびの市】4 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶 県西えびの地区茶会	11月15日	えびの市文化の杜	伝統文化の茶の湯に生きる、互いを尊重するおもてなしの心を通して、「神話の源流みやざき」からの新たな魅力を発信。	
2	えびの市郷土芸能の祭典	11月14日～15日	えびの市文化の杜ひろば	市内に継承されている郷土芸能団体による伝統文化の披露。併せて、市外の郷土芸能団体を招致し、文化の交流を図る。	
3	【企画展】「古墳時代を駆けた島内武人」 【講演会】「島内武人とヤマト政権」	【企画展】10月中旬～12月上旬で調整中 【講演会】11月上旬で調整中	【企画展】えびの市歴史民俗資料館 【講演会】えびの市文化センターホール	島内139号地下式横穴墓出土品のうち、保存処理が終了した主要遺物を一堂に展示。併せて、講演会を実施し、調査概要の説明や被葬者像を解説。	
4	障がい者芸術・文化の祭典	11月14日	えびの市文化の杜	障がい者の芸術や文化活動を通して、障がいに対する理解を深めるため、障がい者の作品展示、楽器演奏などを実施。	○

【三股町】3 事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	2020秋の「まちドラ」高校演劇パージョン	11月21日～22日	三股町立文化会館ほか3会場	高校生が輝く「高校演劇のお祭り会場」として発表の場を設けるとともに、県外から招致した劇団と町内より公募した町民と一緒に作品を作り上げ発表。併せて、宮崎県の高校演劇と演劇の町「三股町」を全国に発信。	○
2	三股町芸能発表会～三股町の郷土芸能等の祭典～	10月25日	三股町立文化会館	大人だけでなく、後継者としてその地域の子どもも参加して郷土芸能を披露するとともに町外の芸能団体を招致し文化の交流を図る。	
3	三股町ふるさと祭り	11月14日～15日	三股町ふるさと祭り会場 (ふれあい中央広場、武道体育館)	食と祭りのコラボレーションとして、ふるさと祭り会場内で、三股町の特産品を全国へPRするイベントを実施。この広場ではステージでの催し等を、武道体育館では町民文化祭として、子どもから高齢者までの様々な文化作品を展示。	

【高原町】2事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	高原町伝統芸能祭	10月25日	高原町ほほえみ館神武ホール	毎年開催されている「神武の里たかは秋まつり」の中で、狭野神楽、祓川神楽、棒踊り等を披露。	
2	神武天皇ゆかりの地ウォーキング～狭野神楽鑑賞ツアー～	12月5日～6日	高原町内各地	午前中に、町内に点在する神武天皇ゆかりの地を巡るウォーキングを実施し、昼食・温泉入浴。休憩等を挟んで、その夜に狭野神楽を鑑賞。	

【国富町】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	演劇「剣豪 井戸川伊兵衛物語」	11月21日～22日	国富町農村環境改善センター大ホール	町民により構成された劇団で行う演劇公演を実施。	
2	くにとみアートプロジェクト	11月下旬で調整中	国富町総合文化会館	郷土出身の芸術家による作品展と町民参加のワークショップを実施。	
3	まちななか古墳体感ウォーク	11月下旬で調整中	国富町内各地	食と史跡ガイドで町内を巡る事業を実施。	

【綾町】6事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	綾競馬写真展	11月1日	綾馬事公苑	綾競馬写真・絵画コンテストを実施。併せて、ポニーの乗馬体験等も実施。	
2	綾町総合文化祭	11月7日～8日	綾町体育館	地域住民が生涯学習講座などで学んだ工芸、写真、絵画作品などの展示や福祉施設等の作品を展示。	○
3	綾工芸まつり	11月20日～23日	綾てるはドーム	木工芸、染織、竹細工、陶芸、ガラス工芸など町内の40工房が作品を一堂に集めて展示、販売。併せて、工芸家を紹介するパネル展を実施。	○
4	農業祭	11月7日～8日	町民広場	自然生態系農業で作られた農産物の展示販売。福祉施設で生産・加工された商品物販。	○
5	有機農業推進大会	11月7日～8日	綾町公民館文化ホール	食文化に関する講演会。	
6	綾の魅力発見ツアー	調整中	綾町内各地	町内各地で行われる手づくり文化祭を歩いてまわるコースや照葉樹林と食文化を堪能するコースなど、綾町の魅力を十分に味わってもらうツアーを実施。	

【高鍋町】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	写真・絵画展	調整中	高鍋町美術館	高鍋町内のイベントや風景を撮影した写真、描いた絵画を募集し、作品を展示。併せて、優秀作品を表彰。	

【新富町】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	演劇「三人兄弟」	10月～11月で調整中	新富町総合交流センター	演劇以外の芸術分野で活動している宮崎在住の芸術家とコラボレーションした演劇公演を実施。上演の際には有名な劇作家の作品を使用し、県内では体験することが少ない芸術体験の機会を提供。	
2	新富町国民文化祭記念事業	10月～11月で調整中	新富町文化会館	新富町生涯学習ウィークとして、例年作品展示、芸能発表、お試し教室や子供フェスティバル等を開催しており、大会基本構想の5つのテーマを盛り込んだ記念講演を実施。	○
3	語り・朗読「宵がたり」	11月中旬で調整中	新富町文化会館	「語り・朗読」の公演を実施。第1部は公募参加者による朗読、第2部は「宵がたり」3名のメンバーによる語りのステージ。	

【西米良村】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	米良山神楽の祭典～西米良神楽に触れる～	10月下旬～11月中旬で調整中	トレーニングセンター	越野尾神楽、小川神楽、村所神楽の公演を実施。併せて神楽の写真を展示。	

【木城町】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	百済王国物語「千年王国」	11月中旬で調整中	総合交流センターリパリス	木城町1300年の歴史がある比木の百済王伝説を踊り、手話、語り、演劇で表現した舞台公演を実施。	○

【川南町】2事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	合唱の祭典 in 川南	10月25日	サンA川南文化ホール	ゲストアーティストを招き、町内小中高校生、地元合唱団等が専門家プロデューサーのもと共演する地域密着型コンサートを実施。	
2	川南町文化芸術展	11月30日～12月6日	サンA川南文化ホール	川南町で活動する文化連盟の会員や町内の小中学生による作品展示・発表を実施。併せて、障がいのある方とない方の交流を図るため、障がい者の作品を展示。	○

【都農町】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者 アート 該当事業
1	ミュージカル「神武～J INMU」	11月1日	都農町民体育館	都農町に残る神武天皇東征伝説をモチーフにミュージカルを創作し、上演。ミュージカルは4部構成で、舞台監督、音楽監督は全国で活躍されている人材を登用。	○

【門川町】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	聴覚障がいがある人もない人も楽しめる人形劇&障がい者アート展	調整中	門川町総合文化会館	視覚的な表現方法で上演する人形劇を、演劇を交えて実施。併せて、障がい者の作品展示を開催。	○
2	九州民謡うたまつり	調整中	門川町総合文化会館	宮崎民謡と九州各地の民謡、郷土芸能の祭典を実施。	
3	ドライブーズサミット	10月31日～11月1日	クリエイティブセンター門川周辺	門川町の豊かな自然が育んだ農村漁村の食文化をPRするイベントを開催。	

【諸塚村】3事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	エコツアー「諸塚でやま学校しよう」	会期中に複数回予定（調整中）	諸塚村内	季節に応じた体験プログラムや地域住民との交流を通して、諸塚村の暮らしや文化を感じてもらおう体験型のエコツアーを実施。	
2	諸塚駄賃つけ唄全国大会	11月21日	諸塚村中央公民館	諸塚村に伝わる民謡「諸塚駄賃つけ唄」の伝承を目的に、全国大会を実施。	
3	諸塚村民文化祭	11月22日	諸塚村総合運動公園	芸術文化作品の展示、地域の農産・特産品の紹介、ステージイベント、各種体験コーナー等を行う総合的文化イベントを実施。	

【椎葉村】2事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	椎葉民俗芸能博物館特別展「椎葉神楽の世界」	10月末～12月中旬で調整中	椎葉民俗芸能博物館	椎葉神楽関連「神楽面・道具等」の展示。	
2	椎葉民俗芸能の祭典	11月7日	平家まつり会場	民俗芸能の公演（神楽、臼太鼓踊り、民謡等）や子どもによる芸の発表会を実施。併せて、民俗芸能関連の作品を募集し、優秀作品を展示。	

【美郷町】4事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	森林文化サミット	調整中	調整中	耳川流域の食・自然・歴史をPRする事業を実施。併せて、町内外のアマチュアバンドによる耳川音楽祭を実施。	○
2	葉桜まつり	11月3日	美郷町西郷ニューホープセンター	美郷町出身の歌人、小野葉桜の顕彰として葉桜短歌賞を実施。併せて、小野葉桜と親交のあった若山牧水ゆかりの地を旅する事業を実施。	
3	ひえちぎり唄全国大会	12月6日	美郷町南郷多目的研修センター	美郷町の無形民俗文化財である「ひえちぎり唄」の保存・継承、地域の交流・活性化を目的に全国大会を実施。	
4	美郷ふるさと産業文化祭	11月中旬で調整中	農村環境改善センター及び周辺	農林産物の展示・販売、作品展、ステージイベント、各種文化体験などを実施。	○

【高千穂町】2事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	神話の源流 高千穂夜神楽御祭 ～あつまりたまえよるずよのかみ～	10月24日～25日	高千穂町武道館ほか	県内外から神楽団体を招き、高千穂神楽とともにどっぴりと神々の世界を体感してもらいイベントを実施。併せて、食のブースでは、高千穂地域の山の幸を堪能してもらいイベントを実施。	○
2	きままに高千穂さるこっ！	調整中	高千穂町内各地	神都高千穂に古（いにしえ）から伝わる神話史跡巡りや体験プログラムなど神話の世界と山の文化に触れてもらうツアーを複数コース実施。	

【日之影町】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	日之影町伝統芸能フェスティバル	10月24日	日之影町癒しの森運動公園特設ステージ	日之影町に古くから伝わる郷土芸能発表大会を実施。関連芸能団体の招聘及び会場内に伝統工芸ブースや障がい者作品展示ブースを設置。併せて、世界農業遺産やユネスコエコパークのPRを実施。	

【五ヶ瀬町】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会合同発表会 to 五ヶ瀬町文化芸能フェスティバル（通称：「風流」ごかせフェスタ）	11月15日	五ヶ瀬町総合公園G-パーク	五ヶ瀬町が加盟する全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会の合同発表会及び五ヶ瀬町における民俗芸能、文化団体（舞踊、民舞ほか）の発表。併せて食の祭典も実施。	○

【小林市、えびの市、高原町共催】1事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障がい者アート該当事業
1	こすもす祭	11月6日～7日	小林市文化会館	障がい者の芸術や文化活動を通して、障がいに対する理解を深めるため、障がい者の作品展示、手話体験などを実施。	○

(3) その他事業

① 協賛事業（文化庁承認事業）

国民文化祭の趣旨に賛同し、その目的に沿った、全国の自治体・文化団体・企業等が行う行事について、文化庁が協賛事業として承認

② 応援プログラム（宮崎県承認事業）

「第35回国民文化祭・みやざき2020」「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」の趣旨に賛同する団体等が実施する文化事業等を応援プログラムと位置づけて相互に広報協力

(1) 全体方針

平成30年度（2018年度） 《しらせる》

大会の認知度を高めるべく各種媒体で情報を発信

- ・大会ロゴマーク発表（5月）
- ・各種SNSの開設（5月）
- ・公式ホームページ開設（10月）
- ・「文化とみやぎ犬」イラスト募集（10月）

令和元年度（2019年度） 《ひろめる》

空間的、情動的に広報の範囲を拡大し、より大規模な活動を展開

- ・公式ポスター発表（4月）
- ・屋外広告（サイン）展開開始（4月～）
- ・カウントダウンボード除幕（6月）
- ・市町村巡回広報開始（7月～）
- ・新聞紙面連載開始（10月～）
- ・イメージソング披露（10月）

令和2年度（2020年度） 《いざなう》

大会の魅力を多くの人に発信し、県内外の方々を大会へ招待

- ・市町村巡回広報（4月～）
- ・大会旗市町村巡回（フラッグツアー）開始（4月～）
- ・大会ガイドブック、パンフレット発行（4月～）

(2) プレイメント等の実施

平成30年度（2018年度）

平成30年（2018年）10月

- ・2年前イベント（県内5会場）

平成30年（2018年）11月

- ・「けんげき25フェス」（宮崎県立芸術劇場25周年企画事業）

- 平成 30 年（2018 年）11～12 月 ・“こころ”のふれあうフェスタ 2018
- 平成 30 年（2018 年）12 月 ・トークイベント「牧水が愛したふるさと」（若山牧水没後 90 周年記念事業）
- 平成 31 年（2019 年）1 月 ・「榎倉香邨の書—ふるさと—」展（若山牧水没後 90 周年記）

令和元年度（2019 年度）

- 令和元年（2019 年）4～5 月 ・藤城清治愛生きるメルヘン展（宮崎県立美術館）
- 令和元年（2019 年）6 月 ・500 日前イベント（イオンモール宮崎）
- 令和元年（2019 年）10 月 ・神話のふるさと講演会（メディキット県民文化センター）
- ・1 年前イベント（県庁本館、県庁楠並木通り）
- ・“こころ”のふれあうフェスタ 2019（ステージ：メディキット県民文化センター）
- 令和元年（2019 年）11 月 ・“こころ”のふれあうフェスタ 2019（作品展：宮崎県立美術館）
- ・1 年前イベント（イオンモール宮崎）
- ・にいがた大会閉会式引継式
- (随時) ・市町村巡回広報

令和 2 年度（2020 年度）

- 令和 2 年（2020 年）7 月 ・100 日前イベント
- 令和 2 年（2020 年）8～9 月 ・節目となる時期に大会を PR するイベント
- (随時) ・市町村巡回広報

※その他、市町村主催、文化団体主催のプレイベントを開催予定

14 おもてなし計画

(1) ボランティアの募集

すべての人が楽しめる文化祭の開催に向けてボランティアを募集

(2) トラベルセンターの設置

参加者の宿泊施設の調整等を行うトラベルセンターを設置

15

実行委員会開催スケジュール (一部予定)

平成 29 年 (2017 年) 6 月 7 日	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会設立総会
平成 29 年 (2017 年) 10 月 23 日	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第 2 回総会
平成 30 年 (2018 年) 5 月 28 日	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第 3 回総会
令和元年 (2019 年) 6 月 6 日	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第 4 回総会
令和 2 年 (2020 年) 5~6 月	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第 5 回総会
令和 3 年 (2021 年) 3 月	第 35 回国民文化祭宮崎県実行委員会、第 20 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第 6 回総会 (解散)